

■事業所・サービス紹介

友朋会では、理念「健やかでその人らしい生活の創造」のもと、利用者の皆様、ご家族、地域へ障がい福祉サービスを通じて寄り添い、貢献していきたいと考えています。この理念を達成する為、当法人では「コンプライアンス（法律遵守）の徹底」、「人権の尊重」、「家族・社会との連携」、「地域移行の推進」の4つの運営方針を定め、日々の支援に取り組んでいます。



障がい者支援施設サニーサイド

- 【提供サービス】
- ・施設入所
 - ・生活介護
 - ・短期入所
 - ・日中一時支援



サニーサイドワークセンター

- 【提供サービス】
- ・就労継続支援B型
 - ・計画相談支援
 - ・障害児相談支援



アトリエSUN

- 【提供サービス】
- ・生活介護
- 障がい者支援施設サニーサイドの別館となります。アール・プロジェクト活動やはたらく生活介護等、新たな活動の場となっています。



共同生活援助事業所 サニーサイド

- 【提供サービス】
- ・共同生活援助
- 男性棟2棟、女性棟2棟



■地域公益事業・・・友朋会では、以下の地域における公益的な取り組みを展開しています。

- ・生計困難者レスキュー事業
- ・サニーサイド地域福祉相談室
- ・一人住まいの高齢者訪問事業

社会福祉法人友朋会 障がい者支援施設サニーサイド

〒861-1213
 熊本県菊池市泗水町南田島1794
 TEL 0968-38-4448
 FAX 0968-38-2850
 MAIL info@sunny-side.or.jp
 URL https://sunny-side.or.jp



ホームページ

haleta -ハレタ-

2021年5月1日
 社会福祉法人 友朋会
 障がい者支援施設
 サニーサイド
 Vol.8



〈トップ記事〉
 新年度挨拶と事業計画

〈支援企画の一学紹介〉
 5つの楽しみを利用者の皆様に！！

〈特集〉
 新型コロナウイルス感染症対策

〈構造的な支援の実施〉
 一人一人が過ごしやすい環境を！



新年度のご挨拶と事業計画

※事業計画の詳細はサニーサイドのホームページに掲載しています

2021年度も新たにスタートしましたが、新型コロナウイルスの感染は拡大する一方で、熊本県でも4月23日にはレベル5警戒警報が発令されました。

この1年にわたり、サニーサイドでは消毒の徹底や3密回避などの感染対策を継続し、設備の強化も行いながら事業の実施を行ってきました。

今年度の事業についても、支援に関する外出等の社会活動やご家族との面会についても、様子を見ながら少しずつ、少しずつ再開していきたいと考えておりますが、利用者の皆さんの健康と安全を第一に考え、臨機応変に対応してまいります。

今年も、ご家族や関係者の皆様方には引き続きご協力頂くこととなりますが、どうぞよろしくお願い致します。

(施設長 宮崎 剛大)

★障がい者支援施設サニーサイド★

今年度はひとりひとりの利用者の方に対して「個人支援マニュアル」を作成し、現在行っている支援やご家族の意向、過去の支援実績を共有することで、より細やかな支援を提供します。また、支援体制の見直しを行い、グループを現在の2グループから3グループに再編し、利用者の方の状態に合わせた活動の提供を行ってまいります。活動のグループ名もミモザ、メープル、オリーブと樹木の名前を付け、利用者の方にあった支援が根付いていくようにと意を込めました。そして、休日や平日の夜の時間帯には余暇やリラクゼーションできる機会を提供し、メリハリある生活が送れるよう支援を行ってまいります。

(係長 永田 精一郎)

★サニーサイドワークセンター★

昨年度は、新型コロナウイルスの影響を受け、収入が減少しています。今年度は、新しい生活様式に合った商品への見直し及び、新製品の開発を行い、対面だけでなく商品を手にとってもらえる様、新たにネットショップを開設し販売を始め工賃向上を目指します。また、様々なニーズに応じた支援が提供できるよう、就労訓練(ビジネスマナー・就労基礎能力・自己理解・SST・実務訓練)のプログラムや教材を作成し、就労訓練の場を提供します。

(係長 村上 美保)

★共同生活援助事業所サニーサイド★

昨年オープンし、コロナウイルス感染症予防のため、新規利用者の受け入れを延期していたGHかえでの受け入れを10月より開始します。また、自立した暮らしに向けたサポートとして、社会生活・日常生活に関する訓練及び支援マニュアルを作成し、社会生活を送るうえで必要な知識や訓練、個人に応じた支援を提供します。健康管理についても、健康状態を把握し、必要な支援を提供する事はもとより、ウォーキングポイント制度を新たに作り、体重推移と運動を同時に意識することで、自発的に体を動かす意識、健康に関する意識の向上につなげてまいります。

(係長 村上 美保)

★相談支援事業所サニーサイド★

相談支援事業では例年同様、利用者の方に寄り添い、必要なサービスの提案や関係機関との連携を行いながら、利用者、ご家族がより良い生活が送れるようにサポートして行きます。また、面談等を通して地域ニーズを把握すると共に、地域の福祉サービス事業所の特色等を把握し、ニーズに合わせた情報提供を行ってまいります。感染症の影響のため、研修会等の開催も少なくなっていますが、オンライン研修等を活用し、知識や専門性の向上に取り組んで行きます。今後も感染状況によっては、面談等を控えての対応とはなりますが、利用者、ご家族の生活状況に応じて、迅速に対応して行きたいと思っております。

(係長 前田 奈緒美)



ミモザ(健康維持・向上を目指すグループ)の活動の様子



ワークセンターの作業の様子



グループホームの余暇(クッキング)の様子



相談支援事業所の様子

新型コロナウイルス感染症対策

2020年度は新型コロナウイルス感染症に始まり、1年が過ぎた今でも感染状況は収まりを見せていません。熊本県でも昨年2月末に感染が確認されて以来、感染の縮小、拡大を繰り返している状況です。医療従事者の方から順次、ワクチンの接種も始まっていますが、先の見通せない状況が続いております。「新しい生活様式」「With コロナ」という言葉からも、今までの生活から変化していく必要があります。当法人でも、利用者の皆様、ご家族、関係者の皆様の感染予防へのご協力にて今年度、新型コロナウイルス、インフルエンザの発症者は出ておりません。特に利用者の皆様には、感染予防のため自粛した生活を継続してお願いしているところです。職員も利用者の皆様の「QOL(生活の質)」を落とさぬよう、コロナ禍でも楽しめる特別支援を提供しています。以下は、感染予防対策に関する6つの実施項目になります。

今後も、関係者の皆様にはご不便をかけることもあるかと思いますが、利用者の皆様の安心・安全な生活のために引き続きご協力をお願いいたします。

①環境設定について

施設全体の消毒は毎日2回、継続して実施しています。設備面の強化では、職員の増加に伴い、密の回避を目的として、昨年10月にサニーサイド支援員室の増築工事を実施しています。また、気温や季節によって、換気の難しい場面が見られたため、今年度の2月にはサニーサイド本体の換気設備の増設及び機能の強化を図っています。必要な換気は継続しつつ、気候に合わせて窓の開閉を調整しています。

②利用者支援について

活動や作業時の座席は向かい合わせにならないよう配置し、食事については2交代制での提供や座席の配慮を行ってまいります。また、新型コロナウイルス感染症に係る情報を利用者の皆様にも説明し、法人で行っている対応についてご協力頂けるようお願いしています。感染予防体制に移行して、1年以上経過していますが皆さん状況を理解され、落ち着いて過ごすことができています。コロナ禍における楽しみとして、5つのチームによる特別支援を考え、施設内での生活にメリハリを持たせています。利用者の方も特別感のあるイベントを楽しまれています。企画内容については次ページでご紹介します。

③来訪者及び外出等について

来訪者の入室については、必要最低限で実施をしています。ご家族の皆様や成年後見人皆様の面会についても、オンラインでの面会を推奨しつつ、指定した場所での事務手続きや面会も実施しています。皆様のご協力を得ることができています。外泊については、発症時のリスクも考慮し、中止しております。

④職員について

自宅での検温に加え、出勤時の入館前、休憩時等の複数回実施しています。また、職員の全体会議においては密を避けるため、ZOOMを使用し、職員の分散を図るとともに食事の際や休憩時も間隔を離し密の回避に取り組んでいます。さらに不要不急の外出の自粛等を呼びかけています。

⑤衛生用品の備蓄について

基本的な考えとしてアルコール、不織布マスク、使い捨て手袋、次亜塩素酸ナトリウム、エプロン、ガウン等の衛生用品について3カ月分以上備蓄を確保しています。今後も、感染拡大により衛生用品の確保が難しい場合も考えられますので、先を見通した物品の確保を実施してまいります。

⑥感染確認及び感染疑い時の対応について

感染が疑われる場合にはフロー表にしたがい、協力医療機関への連絡、PCR検査等の結果所管行政窓口、ご家族、関係機関への連絡を実施していく、手順を整備しています。併せて、感染症対応マニュアルに沿った、防護用品の着脱についても研修を実施しています。



支援員室の拡張工事の様子



○で囲った箇所が増築した換気設備



密を避ける為、場所を3箇所に分け、ZOOMを使用し全体会議を実施



防護服の着用方法について看護師より指導を受けている様子

5つの楽しみを利用者の皆様に！！

新型コロナウイルス感染症により外出等の機会が少なくなっている中、利用者の皆様にコロナ禍でも楽しみを持つことや笑顔で過ごしてほしい思いから、チームを編成し、特別支援を実施しています。特別チームは「動く」、「笑う」、「楽しむ」、「見る・話す」、「食べる」の5つに分けられ、五感を刺激する企画を行っています。

今回は2020年度に実施しました5つの特別支援をご紹介します。



笑う



体を動かす



楽しむ



食べる



見る・話す

食べるチーム

食べるチームでは、利用者の皆さんにプチパフェ作りを行いました。ゼリーやプリンの中から好きなものを土台に選び、生クリームやフルーツ、チョコペン等で好きなように飾りつけて頂きました。皆さん自分で作ったパフェを美味しく食べていました。



動くチーム

動くチームでは利用者の方が楽しんで体を動かせるような運動レクリエーションを合計3回実施しました。ホールを可愛く飾りつけしたり、応援用のポンポンを作成したりと、演出にも力を入れました！3回とも大盛り上がりで、いい気分転換になったようでした。



笑うチーム

笑うチームでは、サニーサイド笑点と称し、職員が最近あった面白いことについて小話をしたり、「ははは」「ひひひ」と言いながら笑うはひらへぼ運動、また笑うことの効能についてクイズをしたりしました。利用者の方の笑顔を見ることができ、嬉しかったです。



見る・話すチーム

見る・話すチームでは、クイズ大会（職員が題材になった間違い探し等）と、利用者の方に作っていただいたライトでイルミネーションの実施を行いました。夕方になると中庭がライトアップされ、皆さん嬉しそうに眺めてらっしゃいました。



楽しむチーム

楽しむチームでは、利用者の方たちに買い物を楽しんでいただくこと、グループホームかえでを飾りつけし、模擬店を定期的に開催しました。要望に合わせ、販売しているジュースや品物の種類を増やすなど工夫したことで、皆さん楽しんで買い物されていました。



構造的な支援の実施 一人一人が過ごしやすい環境を！

自閉症の利用者の方を対象とした、「のぞみサロン」というサロン活動を行っています。自閉症の特性に合わせて、活動スペースをパーティションで区切る、スケジュールボードで日課を視覚的に知らせる等の支援を行っています。ある利用者のAさんも支援を行うことで、落ち着いて活動に参加することができています。



のぞみサロンの様子



活動の道具をケースに上から順番に設置



活動に取り組むAさんの様子



Aさんが実際使っているスケジュールボード

アール・ブリュット事業

サニーサイドでは2009年ごろから利用者様による「絵画活動」への取組みを法人全体で行っており、以来、1000点を超える絵画作品が誕生しています。絵を描くときのテーマは季節に合わせた題材を用いたり、時には職員をモデルにして人物画に挑戦したりなど様々で、ご利用者が思うままに自由に描くスタイルで取り組んでいます。誕生した作品群は施設内での展示だけでなく、生の芸術 Art・Brut展覧会 Vol.6、熊本県障がい者芸術展などの定期的に開催される展覧会でも披露されました。また、就労継続支援B型事業所で取り組んでいる「レンタルアート」も好評を賜っており、県内各地の企業様方に作品を展示していただく事で絵画活動を通じた社会参加にも繋がっています。

今後も、ご利用者が笑顔で作品作りに取り組んでいけるよう、また、サニーサイドで生み出された絵画作品があらゆる人の心に届くよう、ご利用者の想いや感情を尊重しながら活動の手助けをしていけたらと思います。



職員を題材にした絵を描いている様子



アトリエSUN ギャラリー



季節の花を題材に絵を描いている様子



2020年9月よりレンタルアートのご利用を開始された、熊本県近見にある「有限会社 熊本看板工芸社」、主任の曾我優貴様にインタビューさせて頂きました。

Q1. レンタルアートを利用しようと思ったきっかけは何ですか

A1. 学生時代に福祉を専攻していたこともあり、ご縁もあって障がい者アートの話を知ったことがきっかけです。

Q2. 絵を飾った感想をお願いします。

A2. 今回「花」の絵を選ばせていただき、玄関から入ってすぐの場所に飾らせていただいています。利用者さんの描かれた可愛い絵のおかげで、今までよりも華やかな雰囲気変わったと思います。



熊本看板工芸社様 外観



実際に飾られている様子

ワークセンター新商品

ワークセンターでは新商品として、個包装のハーブティーやドライフルーツ等を販売しています。ぜひ一度お試しください。プチギフトにもおすすめです。

● 個包装ハーブティー 1個(2g) 120円

自家製のハーブを手作業で収穫・加工しています。



teatime
レモングラス
アップルミント
スペアミヤ



lemongrass
レモングラス



healingtime
レモングラス
カモミール

● ドライフルーツ・ベジタブル(1袋 10g)

旬の国産フルーツやベジタブルを乾燥しています。ヨーグルトやアイスのトッピングやフルーツ水、紅茶やハーブティーにも。(※季節により商品が変わります。)



ドライりんご
350円



ドライレモン
350円



ドライみかん
350円

イベント予定&お知らせ

□ 年内のイベント予定

- 5月 食事イベント(ハンバーガーランチパーティー) 端午の節句(菖蒲湯)
- 6月 レクリエーション大会(内部イベントとして実施)
- 7月 セタ会 食事イベント(土用の丑の日)
- 8月 納涼祭 食事イベント
- 9月 敬老会 お月見

※新型コロナウイルスの感染状況により変更になる恐れがあります。

お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、面会を中止しております。利用者の方のご家族に向けて、通話アプリLINEを使用したオンライン面会を行っております。お気軽にお問い合わせください。



サニーサイドへようこそ!

新たにサニーサイドをご利用される方のご紹介をさせていただきます。



お名前: 岩本 将博 様

ご利用のサービス: 施設入所支援、生活介護

(2021年1月よりご利用を開始されています)



お名前: 春田 瑛輝 様

ご利用のサービス: 生活介護

(2021年4月よりご利用を開始されています)



～編集後記～

みなさん、こんにちは。新年度になりましたが、いかがお過ごしでしょうか。編集後記として、広報委員会のメンバーより、今年度の仕事とプライベートへの意気込みを語ってまいります(*^-^*)



今年度も新型コロナウイルスの影響で、自粛生活がしばらく続きますが、職員が考えた利用者の皆さんに楽しめる支援を多くご紹介できればと思っています。個人として「気持ちの良い挨拶」を心掛けていきます。(河野)



今年度も同じメンバーで広報委員会が出来て嬉しく思います。皆さんに楽しんで読んでもらえるような広報誌を作りたいです! 私生活では、腹筋が割れるように筋トレを頑張ります!(清水)



今年度は広報委員2年目になるのでたくさんの方に喜んでいただけるような広報誌を作りたいです! 私生活では、家事を極めて出来る男になりたいです!(橋渡)



今年度の目標は、利用者の方の笑顔をたくさん引き出し、写真に収める事です! イベントも盛り上げていきます! 私生活では、料理の腕を上げたいです!(庵)